

2020年6月29日

第57期(2020年3月期) 決算公告

東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 JR東日本リネン株式会社
代表取締役社長 園田 恭久

貸借対照表 (2020年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	2,030,018	流動負債	573,240
現金及び預金	47	買掛金	225,875
売掛金	349,711	リース債務	7,984
商品	9,095	未払金	124,361
未成業務支出金	18,278	未払法人税等	23,405
前払費用	17,178	未払費用	69,560
未収金	1,344	未払消費税等	41,598
短期貸付金	1,630,065	賞与引当金	74,361
その他	4,297	その他	6,092
固定資産	1,095,968	固定負債	304,859
有形固定資産	888,185	長期未払金	28,278
建物	146,029	リース債務	11,006
建物附属設備	91,599	退職給付引当金	260,283
構築物	16,715	その他	5,291
機械装置	249,155		
工具器具備品	44,102	負債合計	878,100
土地	323,000		
リース資産	17,583	【純資産の部】	
無形固定資産	27,061	株主資本	2,247,887
ソフトウェアその他	27,061	資本金	100,000
投資その他の資産	180,721	利益剰余金	2,147,887
繰延税金資産	135,813	利益準備金	25,000
その他	45,508	その他利益剰余金	2,122,887
貸倒引当金	△ 599	設備積立金	250,000
		別途積立金	750,000
		繰越利益剰余金	1,122,887
		純資産合計	2,247,887
資産合計	3,125,987	負債・純資産合計	3,125,987

注記事項

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

・時価のないもの
移動平均法に基づく原価法によっております。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

ア 商品

最終仕入原価法に基づく原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

イ 未成業務支出金

個別法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 (リース資産を除く)

定率法によっております。ただし、1998年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

② 無形固定資産

ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

④ 長期前払費用

均等償却によっております。なお、償却期間については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額(簡便法による見込額)に基づいて、当事業年度末に発生していると認められる額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(5) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2 当期純利益金額 82,033千円